

令和元年度 事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 1 日

事務事業名		シトラス管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	020203000645
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	090601
政策体系	総合計画の施策名	O202 生涯学習・芸術文化活動の推進				主要事業		生涯学習課	
	政策名	02 生きがいを育む学びのまちづくり				市長マニフェスト			
	施策名	02 生涯学習・芸術文化活動の推進				未来PJ事業		グループ 公民館G	
	手段名	03 ③生涯学習・文化施設の活用				合併建設計画事業			
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		単年度繰返し (年度~)
	01	10	06	02	06	00	シトラス管理事業		← 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入
法令根拠 桜川市大和ふれあいセンターの設置及び管理等に関する条例、桜川市大和ふれあいセンターの設置及び管理等に関する条例施行規則									

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像) 桜川市大和ふれあいセンター(通称シトラス)の貸館業務(ホール・小会議室・レッスン室・研修相談室) ・利用者は、一般・企業・団体等で利用者によって料金設定がある ・休刊日は、月曜日及び祝祭日で、開館時間は、午前9時~午後5時まで(特別な場合は午後10時まで)
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ・使用申請書の許認可事務 ・施設設備の管理及び不具合の対応 ・主に委託料・光熱水費・修繕費・工事請負費等の施設管理運営費である

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
使用申請の許認可 施設設備の維持管理	開館日数	日	290.00	290.00	290.00	290.00	290.00
	使用日数	日	147.00	147.00	145.00	145.00	145.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
市民	人口	人	41,278.00	40,483.00	40,027.00	39,571.00	39,115.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
利用価値のある施設として多くの人に認識を高め、芸術文化活動を行う施設として利用してもらう	利用件数	件	609.00	638.00	650.00	650.00	650.00
	利用人数	人	27,841.00	28,458.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳		29年度	30年度	01年度	期間限定 総投入量	
				(実績)	(実績)	(計画)		
			国庫支出金	千円	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
			一般財源	千円	14,284	12,136	12,038	0
			事業費計(A)	千円	14,284	12,136	12,038	0
			正規職員従事人数	人	10.00人	9.00人	9.00人	

事業費の内訳	30年度事業費 実績 (千円)			01年度事業費 予算 (千円)			
11 需用費	6,592			11 需用費	7,243		
12 役務費	121			12 役務費	119		
13 委託料	4,673			13 委託料	4,194		
14 使用料及び賃借料	313			14 使用料及び賃借料	329		
15 工事請負費	229			18 備品購入費	138		
18 備品購入費	193			19 負担金補助及び交付金	15		
19 負担金補助及び交付金	15						
			合計	12,136		合計	12,038

(4) 当該年度の実施内容

※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	01年度の事業内容	02年度の事業内容	03年度の事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業</li> <li>・市長マニフェスト</li> <li>・未来PJ事業</li> <li>・合併建設計画事業</li> </ul>			

事務事業名	シトラス管理事業	事務事業No.	20203000645	所属課	生涯学習課
-------	----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	町村合併により
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	文化施設としての利用の向上
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	大和中学校と調整を図りながら、できるだけ貸出する機会を多く確保していく必要がある。
改革改善を行う	

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 文化施設として認識が高まれば、市民が芸術文化に親しむ活動が活発になる。
目的妥当性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 規模立地条件で民間委託も無理なので、文化施設として価値を高めていく。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある さまざまな機会に団体・企業にPR市、利用率の向上を図る。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 利用者も増え、市民の認知度も高まりつつあるため、廃止・休止は影響がある。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 公民館と違い、営利団体の利用が可能な施設なので統廃合はできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 維持管理に必要最低限の予算であり削減できない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内・市外に関わらず誰でも利用が可能であり、受益の機会も平等である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 現在、大和中学校の体育館の代用としての利用が増えたため貸出できる日数が減少した。設備等耐用年数が経過し交換修繕が必要となってきている。																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 さまざまな機会に団体・企業にPR市、利用率の向上を図る。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持			×																		
	低下			×																		
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																						
コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>